

## 第5期四谷地区協議会会議録

分科会名	役員会	開催回	平成25年度 第8回
開催日	平成25年12月20日（金）四谷特別出張所会議室 午後2時～3時30分		
出席者	区民	役員6名	職員 3名
主な議題	1、地区協議会活動に参加する際のモラルについて		
	2、各分科会報告・連絡について		
	3、地区協議会連絡会について		
	4、新たな地域活動人材について(提案と意見交換)		
	5、その他		

### 1 各分科会報告・連絡について

	主な内容
第1分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ別活動・情報等について 新宿駅南口の再開発について情報提供（資料）があった。</li> <li>・次回町の望む道路について、行政関係者を招き、意見交換を行う。</li> </ul>
四谷お宝さがし実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募は17点。申込みを11月いっぱい締切った。</li> <li>・1月に鑑定会（真偽・値段を決定しない）を開催予定。</li> </ul>
観光まちづくり実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回30名以上の参加者があったが、コースによっては募集人数を検討していくことも必要。</li> <li>・次回2月8日のまち歩きでは、博物館等を巡る予定。</li> <li>・国立競技場見学会を開催予定。（3月～5月）</li> <li>・次年度から、オリンピックを意識した外国人との交流を視野に入れた活動を始動させたいという意見があった。</li> </ul>
第2分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若葉会場の講座を12月より来年3月まで月2回から毎週に増設。</li> <li>・なんげんトープの清掃を終了。みどり公園課にもご協力いただいた。</li> <li>・若い（20代）の写真家のボランティア協力もあり、多世代交流が、少しずつ推進できている。</li> <li>・次回、四谷子ども見守り隊の見直しを検討予定。以前学校側が見守り活動について朝礼を通し、児童に紹介して下さっていたが、今後も折に触れ活動を紹介いただきたいと考える。</li> <li>・認知症に関する知識を深めることも検討予定。</li> </ul>
第3分会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道局新宿営業所と協働して、区民センター前の花壇の手入れを行った。</li> <li>・次年度の内藤とうがらしPTにおいて、種の入手について検討予定。</li> <li>・花いっぱい運動を花園小学校でも実施できるよう次回話し合う予定。</li> </ul>
広報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第10号（次号）では、「まちの掲示板」について特集する予定。</li> </ul>
課題別PT	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月に会議開催予定</li> </ul>

## 2 地区協議会活動に参加する際のモラルについて (継続討議)

(第1分科会より報告)

○12月17日の第1分科会会議において、11月の役員会議事録を読上げ、A委員に節度ある態度で会議に参加いただきたい旨をお話しした。

あわせて、会議参加委員が一人ずつ、問題とされている発言について意見を述べた。

区長トーク内での暴言とみなされている発言については、A委員からの謝罪はなかったが、今回は態度をあらためて会議に参加してくださることと思う。

【今後の方針について】

※第1分科会に所属しているB委員作成の手紙(11月9日作成)を役員会内にて確認

→11月9日にB委員より第1分科会リーダーに提出。その後第1分科会リーダーより12月10日に事務局にコピー提出。本会議では、役員にコピーが配布された。

事務局補足：B委員より役員一同に読んでいただきたいとの連絡があったので、本日配布しました。

(各分科会では配布しないこと確認。)

(第1分科会リーダー発言骨子)

○現状では本人に会議参加のマナーについて注意している状況。

B委員の手紙に関してはA委員には(A委員あてではないので)提示していない。

次回、会議を混乱に陥らせた場合は、役員会において諮ることを伝えている。

また、A委員は「区長トークには個人として参加していて、協議会委員としての発言ではないので、指摘される理由はない」と発言された。

(役員的主要意見)

○区長トークへは個人的な参加であっても、「復讐する場」が協議会内であるので、B委員は出席したくないと思われる。協議会と無関係ではない。

○協議会は個人のための会ではない、委員同士協力しながら活動する地域団体。その自覚を持ち参加すべき。

○地区協議会にこのような手紙が出てくること自体異例。今までこのような混乱は1度もなかった。通常の状態とは思えない。B委員が「復讐」という言葉について手紙を書かざるを得なかった状況をお察しする。

○第1分科会の議事がすすまない状況は、好ましくない。協議会活動は委員同士の合意形成で活動が推進される。自分の容認できない活動を批判して議事の進行を毎回遅らせている状況を改善しないと、他の委員が会議参加を苦痛に思うのではないか。

○今回の報告では、次回も第1分科会でリーダーが注意勧告を促していきたいとのことなので、お任せしたい。しかしながら、この状況が続くようであれば、役員会でも対応する。

○第1分科会としては、ご心配おかけして申し訳ない。しかしこのような状況になる以前に、問題ある人物については、協議会入会を行政サイドで阻止いただきたいと思った。

今後の課題として行政で検討して欲しい。

事務局回答→地区協議会は開かれた会議体であり、公募委員の条件を満たしていれば入会を拒むことはできない。また、事務局が申込み時点での委員個人情報漏えいすることは断じてできない。ご理解いただきたい。

○規則（会則の改正）でがんじがらめにすることが、かえって逆効果となる場合もある。  
→しかし、A 委員を腫れものに触るように会議に参加いただくことで、他の委員の心情に及ぼす影響もリーダーとしては考えていただきたい。事態は抜本的な解決を要するのではないか。

○ A 委員が四谷地区協議会組織をご理解いただくと同時に、御自身のご発言内容が今まで努力してきた他の委員が会議に参加したくない理由になっていることを理解いただきたいと思う。

(役員会見)

○協議会会則の見直しを検討することが必要と感じる。

○必要に応じて全体会を開催し、会則の見直しの検討を行いたい。

○第1分科会で参加しづらくなってきた委員が参加できるような企画会議形式の工夫を検討したいという考え方を役員会は支持する。

3 地区協議会連絡会について  
特になし

4 新たな地域活動人材について(提案と意見交換)

・地域活動の(コーディネートと人材発掘)窓口案について

地区協議会に推薦されている団体推薦委員と案についての意見交換を行いたいと考える。  
各団体の意向を反映させながら、「地域活動の窓口」を形にしていきたい。

→次回継続審議

5 その他

①自治基本条例関連の情報について  
(会長意見骨子)

○12月3日に開催された「新宿区町会連合会定例理事会」において、町会の基本条例の中での位置に関しては明確な回答が出てこなかった。

結果、連合会会長一任となってしまったが、私としては条例の中で町会の位置づけを明確にさせていただくことは大きな課題と考える。条例の中での町会の位置づけは、協議会の位置づけにも関わってくる。四谷では、設立当初より町会だけではできないことを地区協議会が協働しあう形で担ってきた。助けあう組織となっている。それは今も変わらない。この件については、地区協議会として皆さんと話し合っていきたい。

②タブロイド版広報誌について

区作成の地区協議会広報誌（3月発行予定）に掲載する本年度の活動を「四谷のお宝さがし」とする。内容については次回の実行委員会で検討することとした。（1月17日締切）

③事務局より 報告事項

○四谷特別出張所所長は心臓外科手術の為2月21日より3月中旬まで休暇を頂戴します。  
その間不在となり、ご迷惑おかけしますが、何卒ご理解願います。

○四谷地区コミュニティ推進員高橋は、3月31日付で退職することとなりました。

新たな推進員は1月25日号広報しんじゅく、区のホームページにて募集を開始します。

次回日程

◆ 1月20日（月）14：00～

四谷特出会議室

